



RainbowACTION

レインボー・アクション

本日のテーマ

セクシュアリティは
人権です

人間は
差別する生き物です

① セクシュアル・マイノリティの基礎知識

性的指向や性自認、つまり
セクシュアリティにおける
弱者、少数派

セクシュアル・マイノリティ



① セクシュアル・マイノリティの基礎知識

性的指向=Sexual Orientation

性自認 =Gender Identity

① セクシュアル・マイノリティの基礎知識

性的指向
Sexual Orientation = ○性に魅力を感じる / 感じない

① セクシュアル・マイノリティの基礎知識

性自認
Gender
Identity = 自分を
○性と思う
/思わない

① セクシュアル・マイノリティの基礎知識

「自分の性別は「女性」と「男性」のどちらでもない」

「自分は「男性」として育てられたが、本当は「女性」ではないかと思う」



① セクシュアル・マイノリティの基礎知識

L レズビアン（女性同性愛者）

G ゲイ（男性同性愛者）

B バイセクシュアル（両性愛者）

T トランスジェンダー

* 説明をわかりやすくするために、
便宜上、簡略化しています

「性的指向並びに性同一性に関連した 国際人権法の適用上のジョグジャカルタ原則」

2006年11月6日～9日

各国の有識者たちによる議論の後に採択

2007年3月26日

ジュネーブの国際連合人権理事会で承認

2008年12月18日

国連総会において、この原則を踏まえた

「性的指向と性同一性に関する声明」（アラブ連盟の反対で未採択）に**日本国政府も賛成**



第1原則 人権の普遍的享受への権利

第2原則 法の下での平等と差別を受けない権利

**「性的指向や性同一性による全ての差別は
人権問題」**

国家は性的指向や性同一性に拘わらず全ての人権の完全な享受を促進、向上させる**教育や意識向上**の課程を実施する

② ジョグジャカルタ原則

国家は**教育課程や職業訓練、研修**も含めてあらゆる性的指向や性同一性やその表現に対しての偏見や差別的態度や言動を払拭することを目的とするあらゆる有効な対策を講じる

→「**LGBT**に対する科学的な知見が確立していないので、今回学習指導要領の中において、**LGBT**について取り上げなかった」

(松野博一 文部科学大臣,2017)

② ジョグジャカルタ原則

第3原則 法の下に承認される権利

法的性別変更の条件にホルモン療法や**不妊手術**や性別適合手術といった医学的治療は必須とされない。**結婚している、あるいは親であるといった社会的身分**もその当事者の性同一性の法的承認つまり法的性別変更を妨げない。

→性同一性障害特例法<手術要件><子無し要件>
「性別適合手術への健康保険適応の障害になる
ので、<手術要件>の撤廃要求は待って欲しい」
(当事者団体代表,2017)

② ジョグジャカルタ原則

第6原則 プライバシーの権利
→ 「ゲイ疑惑」報道

第9原則 勾留中に人道的に扱われる権利
→ 東京拘置所における性ホルモン治療の拒否
(2016-17)

第11原則 性的搾取を含むあらゆる搾取、及び
人身売買からの保護
→ 「男の娘・ニューハーフ風俗」の空前の
ブーム・売防法の不適用

② ジョグジャカルタ原則

第12原則 仕事を得る権利

→ 就職の困難、着替えやトイレの問題、解雇

第13原則 社会保障及びその他の社会的保護措置を受ける権利

第14原則 十分な生活水準への権利

→ 家族手当や年金の支給、貧困対策の不在

第15原則 好ましい住居を得る権利

→ 同性同士で部屋を借りることの困難（第11原則とも関連）

第16原則 教育への権利

→ 一橋大学ロースクール生転落死事件(2015)

第18原則 医学的乱用からの保護

「個人の同性や両性への性的指向や身体とは異なる性同一性はそれ自体は病気ではない」

→性同一性障害（**GID**）特例法<手術要件>

→一橋大学ロースクール生転落死事件(2015)

② ジョグジャカルタ原則

第19原則 言論の自由と表現の自由の権利

→ ジェンダー別制服の強制

「安全な性交の情報の普及」

→ 七生養護学校事件(2003)

→ 文科省 / 高校「妊活」教材問題(2015)

第23原則 難民申請の権利

→ シェイダさん裁判(2000～05)

RainbowACTION

レインボー・アクション



② ジョグジャカルタ原則

第24原則 家庭を築く権利

→ 同性婚 / パートナーシップ法(認定)
(血統主義戸籍の壁)

→ ゲイ向け代理出産・卵子提供
(日本産科婦人科学会・厚生科学審議会が禁止)

→ 養子縁組

→ 人工授精

③その他 最近の国内状況

- ・ 電通・博報堂による「LGBTビジネス」
(2010～20)
渋谷区・オリパラ
(「持続可能性に配慮した調達コード」)
- ・ LGBT差別解消法案 vs LGBT 理解促進法案
- ・ イスラエル大使館による
「ピンク・ウォッシング」

④ ビジネス情報

- 差別 / 暴力 / ハラスメントに対する訴訟リスク
府中青年の家同性愛者差別事件(1990～1997)
- 製品ボイコット(クアーズ・ボイコット,1973
ジャマイカ製品ボイコット,2009)
- 海外出張と海外ビジネスにおける注意点
 - 買売春とセックスワーカー
 - 失業と宗教とテロの関係
 - 原理主義宗教勢力と性的マイノリティ

